

広報 かしま

清水わき 心ふれあう 嘉島町

平成25年
(2013年)

9

No.478



たくさんの人出でにぎわったかしま水の郷まつり。
演奏しているのは嘉島中吹奏楽部。(本文2～3頁。関連10頁)

主な内容

- かしま水の郷まつり
…②～③
- 嘉島町臨時議会……………④
- 滝河原夏まつり……………⑤
- 嘉島町教員研修……………⑥
- 嘉島町人権教育研修…⑦

- 小中学生が福祉体験…⑧
- 昆虫採集・川舟遊び…⑨
- 嘉島中吹奏楽部銀賞…⑩
- お知らせ情報館…⑪～⑰
- 人権シリーズ……………⑱
- 見守り新鮮情報…………⑲
- Living in Kashima …⑳
- かしまの文芸……………㉔

拍手！ 笑い！ 歓声！ にぎやかに華やかに かしま水の郷まつり'13



勇壮な かしま太鼓



華やかな嘉島中吹奏楽部

嘉島の夏を彩る「かしま水の郷まつり」は8月3日、イオンモール熊本西側駐車場で開催されました。今年で18回目。厳しい暑さの中でしたが、大勢の観客が詰めかけ、ステージでの歌や演奏、踊り、コントに大きな拍手や笑いがおき、華やかな大花火に歓声があがりました。イオンモール熊本によると、この日のまつり来場者は約8800人で、昨年比1割増えました。

午後5時20分、爆竹とかしま太鼓の勇壮な演奏で開幕。実行委員長の荒木町長が「夏の一夜を楽しみ、暑さを楽しんで切っ」とあいさつしました。



司会の大田黒浩一さん



実行委員長の荒木町長



にぎわう夜店。みんなも笑顔

今年のステージ出演は9組。司会はおなじみの大田黒浩一さん。かしま太鼓に消防音楽隊、嘉島中吹奏楽部、Biff itスポーツクラブと地元出演組の後、民謡舞踊のザ・わらべとこわらべ、お笑いのコンテナみかん、歌とゲームのいちごくらぶ、お笑いのやうちブラザーズ、演歌の測上雅代さんが登場しました。

測上さんの出演時に雨がぱらついたもののすぐにやみ、午後8時、荒木町長、大田黒さん、測上さんの3人の合図で花火に点火。約40分にわたって夜空に広がる花火の饗宴が観客を魅了しました。



プールではしゃぐ子どもたち



少しでも涼しくと水をまく消防団員



暑さの中、汗だくで準備

みんなで楽しく踊る。B・I・f・i・t



OBもかけつけた消防音楽隊

元気いっぱいのはいさげへんげんげん



まつりの皮切りの“かしま太鼓”に観客が集まった



いつものおとぼけの“コンテナみかん”



驚きと笑いの“やうちブラザーズ”



熱唱する 淵上雅代さん

踊りで魅了したザ・わらべ



かわいい踊りの、こわい



ステージと一体となった観客のみなさん

議 会

文化施設(仮称)の
物品購入契約可決

嘉島町議会
第1回臨時会

嘉島町議会は8月2日、平成25年第1回臨時会を開き、町文化施設(仮称)の物品購入契約3件と25年度一般会計補正予算の計4件を原案通り可決しました。

物品購入契約は、文化施設ホールの舞台音響・照明設備が5985万円、グラウンドピアノが1900万円、舞台幕が1013万2500円。一般会計補正は、嘉島中学校と西小学校の窓ガラス工事に伴い、工費140万6千円を予備費から教育費に付け替えるものです。

高速交通ネットワーク 早期整備を求める

九州中央自動車道建設促進地方大会

九州の一体的かつ均衡ある発展を図るため、九州中央自動車道建設促進地方大会が8月23日、延岡市北方文化センターで開催され、大勢の沿線住民が参加。九州縦貫自動車道などとの高速交通ネットワークの早期整備を提言しました。

当日は、延岡学園が甲子園を沸かせた決勝戦の翌日とあり、会場はその余韻を引き継ぐかのような熱気で盛り上がりを見せました。

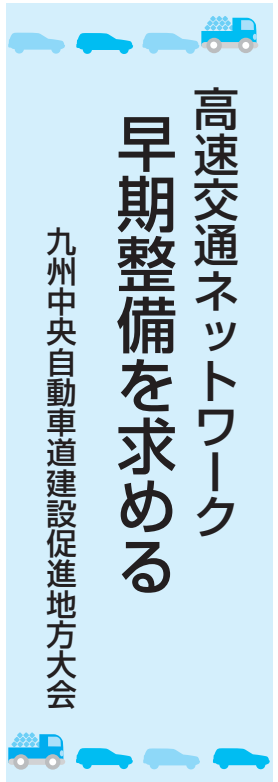
沿線住民の意見発表では、サントリー九州熊本工場の古川工場長が「九州中央自動車道早期全線開通で期待すること」をテーマに販路拡大などの期待を込めて発表、「自動車道が開通すれば2つどころか3つの利益があり『一石三鳥』これでサントリー!!」と締め、会場をさらに盛り上げました。

「本路線への予算の重点配分」や「嘉島く北中島間の早期完成、北中島く矢部間の供用予定年度の明示」などを求める大会決議を採択。

九州中央自動車道の建設促進を求めた大会

ガンバロー三唱には、くまモンと宮崎県のゆるキャラ達も登場、工藤山都町長の発声で盛会のうちに幕を閉じました。

九州中央自動車道は嘉島く延岡間約95キロ。現在、町東部に建設中の嘉島ジャンクションく小池高山ICは本年度供用予定となっています。



血糖検査、インスリン… 「糖尿病の基礎知識」学ぶ 第2回高齢者・婦人合同学級

平成25年度の第3回高齢者・婦人合同学級は8月28日、役場会議室で開かれ、町の古田果世保健師と吉田瑠美管理栄養士から「糖尿病の基礎知識」と題して血糖検査の意味や野菜を食べることの大切さを学びました。



吉田管理栄養士



古田保健師

古田保健師は、今年4月から変わった血糖値の新しい基準値を紹介、「血糖検査は、血糖を下げるインスリン(ホルモン)の効き目や量を調べるもの。食べ過ぎ、飲み過ぎ



熱心に耳を傾ける学級生

で内臓に脂肪がたまることインスリンの働きが悪くなる。余った糖が、酸素を運ぶヘモグロビンやコレステロールとくっついて、小さな血管の細胞死や動脈硬化につながります」と話し、「まずは自分のからだを知りましょう」と特定健診の受診を呼びかけました。

吉田管理栄養士は、平均寿命ランキングで長野県は男女とも全国1位、熊本県は同じく4位と紹介。「その違いは野菜の摂取量。緑黄色野菜は、ビタミンや繊維質が多い。ビタミンは細胞を作るときに必要で、肌を若々しく脳を元気にします。繊維質は水を含みやすく粘着力が強いので、糖やコレステロールを吸着して便として排泄します」と野菜を食べる効能を説きました。



出店に集まる子どもたち

滝河原区と同区夏まつり実行委員会が主催する「滝河原区夏まつり」が8月17日、上川原公園で開かれました。今年で2回目のまつりには、サッカーJ2ロアッソ熊本からロアッソくんとDJコバも参加、会場はいつそう盛り上がりました。ロアッソくんとのゲームでは、こどもたちも興奮して大喜びでした。



ロアッソくんとDJコバさんも登場ゲームを楽しむ子どもたち

出店に子どもたちの行列
ロアッソくんとゲームも

滝河原区夏まつり



金魚すくいや焼きそば、かき氷などの出店もあり、開会前から子どもたちの列ができていました。ひと夏の楽しい思い出となりましたが、主催者は「来年はさらに楽しいまつりを」と張り切っています。



カーブミラーを磨く協会員

業となりましたが、カッパを着た協会員が交通の支障となる樹木の伐採と除草作業に汗を流しました。

4日は雨の中での作業となりましたが、カッパを着た協会員が交通の支障となる樹木の伐採と除草作業に汗を流しました。

交通事故のない町に 除草作業・カーブミラー点検



嘉島町交通安全協会

「交通事故のない町に」という願いを込めて、嘉島町交通安全協会（下田勉会長）は8月4日と18日、町内主要道路で、除草作業やカーブミラー点検などを行いました。

18日はカーブミラーの点検を行い、交通事故が起きないようにとの思いを込めて、1枚1枚をていねいに磨きあげ、角度も調整しました。



雨の中での除草作業

ボランティアで 道路の清掃作業

嘉島町建設業協会

嘉島町建設業協会（高村倫博会長）が7月25日、ボランティアで町内の主要道路の清掃作業を行いました。

早朝から角スコップを手にした協会ボランティアが、役場前の町道（イオンモール熊本から上六嘉のセブンイレブン前まで）を中心に、歩道や植樹帯の除草作業で汗を流しました。

同路線は中学生が通学路として利用しており、安全に登下校ができるようにと夏休み期間中に作業を行いました。



ボランティア作業の出発式

特別支援教育は 全ての子に分かりやすい

第2回嘉島町小・中学校教員研修

平成25年度の第3回嘉島町小・中学校教員研修は8月23日、役場会議室で開かれ、約40人の先生たちが、特別な支援を必要とする子どもたちの特性を理解し支援する教え方を学びました。

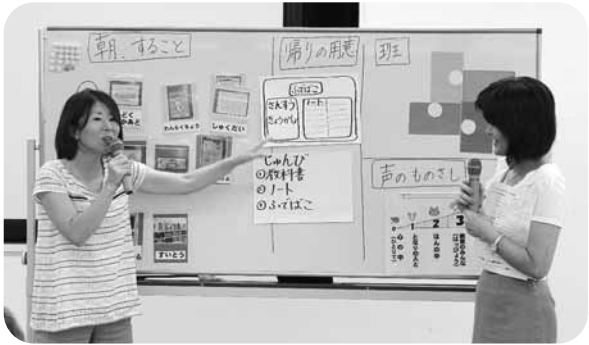
工藤教育長は「特別な支援を必要とする子どもに対して授業や教室環境を工夫することや、どの子どもにも学びやすい学習環境づくりになる。支援が必要な子にとって分かりやすいことは、他の子にとっても分かりやすいはずです」と研修の趣旨を説明。合志市立西合志東小学校の松原弘治教頭先生が「気になる子ども

の理解と支援」と題して講演しました。

松原先生は、「公立小中学校の通常学級に発達障がい



松原教頭先生



学校で使っている道具を説明する
嘉島西小の松岡先生（左）

ある児童生徒が6・5%在籍している」という文部科学省の調査結果を紹介。「行動面」「対人関係」「学習面」に分け、具体例を挙げながら、「教師を困らせる子は『困っている子』と考え、特性や子どもの気持ちを理解し対応する」「黒柳徹子さんや俳優のトム・クルーズさんも学習障がいだった」「全ての子にとって分かりやすいユニバーサルデザインの授業を」と話しました。

こうした研修は、町教委が年4回実施。8月2日にも開かれ、「学力充実」をテーマに、吉田明博上益城教育事務所主幹の講演やグループ協議が行われました。

講演後は、嘉島町の小・中学校で特別支援学級を担当している先生たちが「ハートとスキル」と題して、ゲームや話し合いを交えながらワークショップを実施。「支援は（子どもたちに）成功体験をさせ、自信を持たせる道具です」「子どもは大人のまねをして支援を学びます。『何か手伝うことある』と接すると、他の子も『何か手伝おうか』と接してくれるようになります」など、学校で実践している具体的な方法や配慮を紹介しました。



特別支援教育を報告する担当の先生たち

発達障がい児の療育

「できていることを褒める」

就学前教育部会研修会

嘉島町人権教育推進協議会の就学前教育部会研修会は、8月20日、役場会議室で開かれ、幼稚園・保育園・小学校の先生たちが発達障がいのある子どもたちについて学びました。



栗原秀子さん

「えびこホットクラブ」の児童発達支援管理責任者・栗原秀子さんが「こころの声に寄り添って」発達障がいのある子どもさんの療育を通して」と題して講演。栗原さんは、さまざまな発達障がいがあることを紹介、「療育で大切にしていることは、できないこ

とを叱らず、できていることを褒めて、できていることを増やすこと、子どもが泣いても譲らない態度。保護者には『1日に20回は褒めてください』と



発達障がい児について学ぶ先生たち

「知的能力を伸ばす」「集団生活に適応できるようにスキル」の3点を挙げました。さらに具体的な事例を挙げながら、「思いをとらえる」「行為の裏にある気持ちに気づく」「保護者の思いを受け止める」といったキーワードを使いながら、「こころを込めて聴く」「子どもの育ちを褒める」「保護者のがんばりを認める」ことなどが重要だと話しました。



細貝両作さん

「部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくす」をテーマにした平成25年度の嘉島町人権教育研究会は7月30日、役場会議室で開かれ、町内の幼稚園、保育園、小・中学校の先生たち65人が参加、熱心に話し合いました。

町人権教育推進協議会の主催。同会長の工藤教育長と学校教育部会長の田村・嘉島東小学校長がはじめの絶えない社会の現状や、早期発見・早期解決の必要性を呼びかけ、嘉島中の農山先生は「子どもたちの前に立つ私たちが『人を大切にする』生き方を示さなくて、差別をなくす子どもも育てない。つねに子どもを見つめ、子どもとともにある教職員集団を目指しましょう」と基調提案をしました。

講演後は、3つの分科会に分かれ、小中学校や幼稚園での実践を報告。幼保・小・中の連携や、自己実現をめざす子どもを育てる取り組みなどについて討議を深めました。

この後、長年にわたって同和教育に携わっている南関町役場職員の細貝両作さんが「ムラに生きる」部落差別の現実に学ぶ」と題して講演。細貝さんは、貧しい暮らしや荒れた子ども時代、家族が受けた差別、解放学習会での教師や仲間との出会いなど自らの体験を具体的に話し、今も多くの人たちが出身地を隠して暮らしていかなければならない差別の現実と、同和教育の大切さを訴えました。

嘉島西小の竹田校長は「いろいろな思いを抱えた子どもがいる。私たちはどれだけ寄り添っていけるかを考えなければいけない。講演を今後の取り組みに生かし、人権教育の充実を図りたい」と謝辞を述べました。

「子どもを見つめ 子どもとともに」

嘉島町人権教育研究会



六嘉神社で説明を受ける先生たち

7日は町内各所を巡る地域学習。工藤教育長と中村学校教育課長の案内で、足手荒神や六嘉神社、浮島熊野座神社、下六嘉湧水群などのほか、サントリー九州熊本工場、南工業団地、卸売団地の嘉島リバゾンなどを見て回りました。

先生たちは興味深そうに各所を見学、教育長たちの説明に聞き入っていました。

新規採用の先生

地域を学ぶ

嘉島町初任者研修

嘉島中学校に今春、新規採用で赴任した先生5人が8月5日と7日、町教委の初任者研修に参加、町内の神社や工場などを巡って地域の歴史や文化、産業、自然などを学びました。



涼を誘う寺の下湧水

5日は、荒木町長による座学。町長は、豊かな湧水の方で、水害常襲地帯だったかつての町や住民の対応、河川改修、まちづくりの基本理念と企業誘致や区画整理事業などについて話をした後、「子どもたちが町をさらに発展させるよう、健やかに育ててほしい」と要望しました。



嘉島西小での取材

KKKT 秘密のケンミンSHOW

西小の太平燕給食が登場

熊本県民テレビで8月22日放送の「秘密のケンミンSHOW」に、嘉島西小学校の太平燕給食が登場、おいしそうに食べる4年2組の子どもたちの姿が紹介されました。

番組は、「熊本県民熱愛のソールフード」として太平燕を取り上げ、「学校給食でも40年以上前から人気メニュー」として、西小を紹介しました。

東京から来た制作スタッフによる取材は7月1日。給食を選び、食器に取り分ける場面や子どもたちへのインタビューもありましたが、残念ながら、西小の放送分はほんのわずか。それでも子どもたちの笑顔は太平燕のおいしさを十分に伝えていました。

小中学生が福祉を体験 お年寄りと施設で交流

嘉島町社協ワークキャンプ

嘉島東・西小学校と嘉島中学校の児童生徒が夏休みの8月、町内の特別養護老人ホームで施設の仕事を体験し、お年寄りとの交流しました。

嘉島町社会福祉協議会が7・8月のボランティア体験月間に合わせて募集したワークキャンプに応募。東

段差のある所は声をかけてゆくりと



小の4年生15人は北甘木の「康寿苑」で、西小の5・6年生8人と嘉島中の1・2年生14人は高田の「悠優かしま」でそれぞれ体験しました。両ホームでは、施設を見学し、車いすや、自動車に車いすで乗り降りする移乗リフトを体験したり、ジュースにとろみをつけて飲む「スルーキング」で互いに飲ませ合ったりしました。康寿苑ではお年寄りに校歌を披露し、食事の前掛けを掛けてあげながら話をしました。悠優かしまでは、デイサービスのお年寄りとのゲームを楽しみ、一緒に昼食を囲みました。



スルーキングで飲ませ合い



食事の前に前掛けを

東小4年生は事前に認知症サポーター養成講座を受けており、西小と嘉島中の児童生徒は施設の職員から認知症のミニ講義を受けました。中学生からは「デイサービスのゲームが楽しかった」「来年も参加したい」「お年寄りと話せてよかった」「一緒に食事をしていいる時、お年寄りの方がやさしく声をかけてくれたのでうれしかった」といった感想が聞かれました。



移乗リフトの操作は慎重に

盛り付けもおいしそうに



校歌斉唱に拍手



「お昼ですよ」



楽しいゲームにこぼれる笑顔



東海大の村田先生

「夏休みの思い出に」と、東海大松前記念館は7月27日に昆虫採集と標本作りを同館と上島四所神社で、8月4日に川舟遊びを旧矢形川で開催しました。川舟遊びは地域おこし団体「中郡愛郷会」も主催。ともに町内外から小学生を含む家族連れが参加してにぎわいました。

「夏休みの思い出に」
昆虫採集・標本作り、川舟遊び
東海大松前重義記念館・中郡愛郷会



「そこだ!」。みんな一生懸命の昆虫採集



トンボの標本作りを熱心に見つめる子どもたち

昆虫採集と標本作りは、開館した1988年から毎年開



旧矢形川をゆっくりと進む川舟

催。東海大農学部村田浩平准教授と学生が指導しました。子どもたちなど約70人は虫取り網や虫かごを持って参加、神社の境内でセミやトンボ、蝶などを追いました。記念館では、捕えた昆虫の標本作りに挑戦、村田先生の昆虫教室やクイズも楽しみました。

川舟遊びは、17回目。中郡愛郷会が準備した3隻の川舟に約40人が分乗。笈の瀬橋から天然プールまでの約1.5kmを往復、水草や魚を観察しました。一帯は親水公園も整備され、子どもたちは船べりから冷たい湧水に手を浸して笑顔を見せていました。かき水もふるまわれ、愛郷会員の指導で水鉄砲も作りました。



身を乗り出して川を観察する子どもたち



エンブレムにタッチして勝利を祈る荒木町長(右から2人目)たち

役場では、荒木町長たちが、昨年作った「絆エンブレム・モノリス」にタッチして、ロアツソの勝利を祈りました。

ゲートフラッグでロアツソと地域を元気に11月のサッカーフェスタ

銀賞と特別賞を受賞

嘉島中吹奏楽部 熊本県コンクールで



演奏を終わってみんな笑顔

嘉島中学校吹奏楽部は7月22日、県立劇場で開かれた第57回熊本県吹奏楽コンクールで、銀賞と特別賞を受賞しました。両賞受賞は平成23(2011)年以来、2年ぶりです。

吹奏楽部は3年生14人、2年生5人、1年生4人の計23人で、全員女子。演奏したのは、課題曲が「エンターテインメント・マーチ」、自由曲は演奏時間8分と長い「スカイ・トラベラー」。部員たちは4月から、コンクールに向けて練習を重ねていました。

会場は県立劇場の大きなコンサートホール。「気持ちよく演奏できました」と部員たち。指揮棒を振った担当の松山更加先生は「ほどよい緊張感の中でミスもなく、一人ひとりが持っている力を出せました」と話していました。

平成25年度上益城郡消防大会は7月27日、甲佐町の白旗グラウンドで、郡内5町の消防団員約250名が参加して行われました。

大会会長の荒木町長をはじめ来賓は「地域防災の要として地域の安全・安心のために活動してください」と激励。

この後、通常点検が行われました。嘉島町の金澤団長以下50人の消防団員は気合いの入ったきびきびとした態度で、服装・規律の点検に臨んでいました。

気合いを入れて
5町の通常点検
上益城郡消防大会



整列した嘉島町消防団員



嘉島幼稚園を視察する京都府町村会の皆さん

町の子育て支援
京都府町村会が研修

京都府町村会は8月30日、「子育て支援事業」をテーマにした研修で嘉島町を訪問。嘉島幼稚園や、嘉島町など3町で実施している御船みるく病児保育室などを視察しました。

一行は、10町村の首長など14人。会長の汐見・井手町長が「教育・福祉は各町村共通の課題。嘉島町で学びたい」とあいさつ。荒木町長が「新しい住民は若い人が多く、定住を図りたい」と話し、町民課が町の子育て支援に関する取り組みについて説明しました。幼稚園では、本年度から受け入れを始めた3歳児用のトイレや教室を紹介しました。

国指定遺跡。浮島神社の南側丘陵にあり、5世紀ごろに築造された我が国有数の装飾古墳です。直径25m、高さ5mほどの円墳で、装飾文は直弧文、円文など。安政4(1857)年の地震で石室入口が開き、発見されました。

井寺古墳



ここにかしま?

下六嘉にあります。六嘉神社の4水神の一つで、今も地区の人に大切にされています。嘉島町誌によると、町内には水神社が2社、石祠や石碑の水神が14か所あります。豊かな水に感謝し敬い、水害を恐れた先人の心の表れです。

六嘉橋水神





健康



腸管出血性大腸菌(O157等)感染症に注意!!

腸管出血性大腸菌(O157等)感染症は、夏場に発生が多く、例年10月ごろまで発生が続きます。

同感染症は、菌に汚染された食品、食器、手指等を介入して口から感染し、腹痛や下痢、血便などの症状が現れ、まれに重症化することがあります。

感染を予防するため、次のことに注意しましょう。

- ・調理や食事前の手洗い
- ・食品の十分な加熱(75℃で1分以上)

・調理器具洗浄など
食品を十分加熱しても、加熱前の食品に使用したまな板、はし、皿などをそのまま使用すると加熱

した食品が汚染され、感染を引き起こすことがあります。生ものを扱う食器と調理済みの食品を扱う食器は共用しないことが大切です。

- ・井戸水などのなま水を飲む場合は、必ず煮沸させる。
- ・下痢、血便、腹痛、嘔吐、発熱などの症状がある場合は、早めに受診する。

【お問い合わせ先】

役場町民課保健係

☎ 237-2574

○県内における腸管出血性大腸菌感染症発生状況(H25・7・31現在)

年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
年間発生件数	50	88	58	70	26
5~10月の件数(%)	35(70.0)	57(64.8)	50(86.2)	45(64.3)	25(96.2)

健診結果相談会

9月2日から9月6日に町の集団健康診断を受診された方を対象に、診断結果や普段から気になる健康問題について、保健師や管理栄養士が個別に相談をお受けします。職場健診やかしまドックを受けられた方も対象です。

○開催日 10月23日(水)

○場所 嘉島町保健センター

○時間 西校区 9時半~11時半
東校区 13時半~15時半

○持参いただくもの 健診センターから送付された「健康診断結果」

★健診結果についての相談及び説明は、来所順に個別相談で実施します。多少お待ち合わせ時間が生じると予想されますので、時間に余裕をもってお出かけください。

【お問い合わせ先】

役場町民課保健係

☎ 237-2574

嘉島町保健センター

☎ 237-2300

上益城郡医師会公開講座

現在、日本では毎年約1万5千人の女性が新たに子宮頸がんにかかり約3千人が死亡しています。女性のがんでは乳がんに次いで罹患

率が高く、20~30代の女性がかかるがんの第1位です。

今年4月より、小学6年~高校1年の女子を対象に予防のためのワクチンの定期接種が始まりましたが、副作用の報告もあります。正しい知識を得るために、対象年齢の女性とご家族を対象とした公開講座を企画しました。この機会にぜひ参加ください。

○講座内容

「産婦人科の現場から若い世代へのメッセージ」~若い女性にのびよる子宮頸がんと男性の責任~

○講師

熊本大学大学院生命科学研究部 産科婦人科学分野 教授 片瀬秀隆先生

○日時

10月6日(日)

12時半開場/13時半開演
15時終了予定

○場所

御船町カルチャーセンター

【お問い合わせ先】

一般社団法人 上益城郡医師会

☎ 282-0461



からだの学習会

国保特定健診（9月2日～6日）
受診者の方を対象に開催します。

健康は繰り返し行う生活の中で作られるものです。特定健診の結果を読み取るとは自分のからだがどのような状態なのかを確認するとともに、生活習慣病治療の方は、治療の効果を確認する絶好の機会となります。

からだの学習会では、からだが出したサインを読み取ることを目指します。特定健診を受診された方はぜひご参加ください。

※平成25年度国保特定健診の結果は『からだの学習会』当日にお渡しします。

★当日参加できない方へ

「予定日以外の方」の日にご参加ください。どの日程にも参加できない方は、事前連絡のうえ、嘉島町国民健康保険（役場町民課保健係）の窓口で健診結果の受け取りをお願いします。結果を受け取られていない方へは直接ご連絡させていただく場合があります。

【お問い合わせ先】

嘉島町国民健康保険

（役場町民課保健係）

☎ 237-2574

◆からだの学習会日程表◆

対象となる区	日 程		会 場
上島・予定日以外の方	10月1日（火）	13時半～15時半	嘉島町役場 2階大会議室
井寺・西村・三郎無田	10月2日（水）	9時半～11時半	
上島・予定日以外の方		13時半～15時半	
上六嘉 鯨	10月3日（木）	9時半～11時半	
		13時半～15時半	
滝河原	10月7日（月）	14時～16時	滝河原公民館
北甘木	10月8日（火）	9時半～11時半	北甘木公民館
下六嘉	10月9日（水）	9時半～11時半	下六嘉公民館
上仲間・高田		14時～16時	上仲間公民館
下仲間・犬渕	10月11日（金）	14時～16時	下仲間公民館

※当日は筆記用具（必要な方はメガネ）をご持参ください

虐待防止



上益城圏域障害者虐待防止センターを設置

「障がいのある人への虐待は法律で禁止されています」

「障害者虐待防止法」が平成24年10月1日から施行。この法律では、障がい者に対する虐待の禁止や虐待の予防、早期発見などがうたわれています。

障がいのある人を虐待してはいけません。

虐待を発見した人は、通報の義務があります。

学校や病院には、虐待防止の義務があります。

【通報や届け出先】

虐待を発見した人からの通報や、虐待を受けた障がい者本人からの届け出は「上益城圏域障害者虐待防止センター」で対応します。

住所 上益城郡甲佐町津志田

2472

TEL 234-3221

FAX 234-4308

（24時間・365日受付）

【お問い合わせ先】

役場町民課福祉係

☎ 237-2576

子育て



児童扶養手当制度

児童扶養手当とは、父母の離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図ることを目的として支給されます。

手当を受けることが出来る人は、次の条件に当てはまる18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を扶養している、母子家庭の母・父子家庭の父・母又は父に代わってその児童を養育している方に支給されます。児童に一定以上の障がいがある場合は20歳未満まで手当が受けられます。

① 父母の離婚後、父又は母と生計を同じくしていない児童

② 父又は母が死亡した児童（遺族年金を受給できない場合）

③ 父又は母に重度の障がい（国民年金の障害等級1級程度）がある児童

④ 父又は母の生死が明らかでない児童

⑤ 父又は母から引き続き1年以上遺棄されている児童

⑥ 父又は母が裁判所からのDV保

護命令を受けた児童

⑦父又は母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童

⑧母が婚姻によらないで(未婚で)出生した児童

⑨⑧に当たるか明らかでない児童ただし、受給者又は児童が遺族年金及び障害年金等の公的年金を受けられることができるとき、あるいは、児童が父又は母に支給される公的年金の加算対象になっている場合は児童扶養手当の支給対象になりません。

また、受給者及び扶養義務者や配偶者の前年所得が限度額を超える場合は、手当の全部又は一部が支給停止となります。

【お問い合わせ先】

役場町民課保健係

☎23712574

国の教育ローン

国の教育ローンは、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

○ご融資額 お子さま1人につき300万円以内

○利率 年2・55%

母子家庭または世帯年収(所得)

200万円(122万円)以内の方は年2・15%

※平成25年7月10日現在

【お問い合わせ先】

教育ローンコールセンター

☎0570-008656

嘉島幼稚園運動会
かけっこ参加者募集

嘉島幼稚園の運動会で未就園児のかけっこを行います。

○対象者

未就園児で、走れるお子さんでしたら誰でも参加できます。

○日時

10月13日(日) 13時15分頃

○場所 嘉島幼稚園園庭

○受付 運動会当日のみ

12時半～12時45分(先着50名)

○受付場所 本部テント

※当日は必ず保護者同伴でご参加ください。なお、万が一事故等が発生した場合、すべて保護者の責任となりますので十分注意してください。

【お問い合わせ先】

嘉島町立嘉島幼稚園

☎23715210

人形劇・映画



人形芝居劇を上演します

嘉島町文化センターで、『劇団ぱれっと』による人形芝居「シンデレラ」を上演します。

○日時 10月14日(月・祝)

10時～(1時間程度)

○場所 嘉島町文化センター

○入場料 無料

【お問い合わせ先】

嘉島町文化センター

☎23710464

チャリティー映画上映会
ヒューマン・シネマ・
フェスティバル2013

○上映作品と上映日時

◇「ル・アージュルの靴みがき」

10月5日(土) 14時～

10月6日(日) 16時半～

◇「そのひとときの自由」

10月5日(土) 16時半～

10月6日(日) 14時～

○会場 イオンシネマ熊本

(イオンモール熊本)

○入場料 無料(事前予約が必要)

○主催 特定非営利活動法人国連

UNHCR協会(UNHCR)

国連難民高等弁務官事務所

の公式支援窓口

世界には、紛争や災害で故郷を追われ、厳しい避難生活を必死に生き抜いている人々がいます。難民問題をテーマにした、評価の高い映画を無料上映します。

【事前予約・お問い合わせ先】

①公式サイト

<http://humancinemafestival.org>

②フリーダイヤル

☎0120-2301732

(月～土10時～18時)

③劇場窓口スタッフ

年金



専業主婦(夫)の
年金が改正されました

平成25年7月1日から専業主婦の年金が改正され、サラリーマンの夫が退職した際などに年金の切り替えの手続きが遅れたため、保険料が未納となっている主婦が手続きすることにより、年金を受け取れるようになる場合があります。

夫が会社を退職した場合や妻自身の年収が増えたときなどは、手続き(第3号被保険者から第1号被保険者への変更届)をして保険料を納めなくてはなりません。この手続きが2年以上遅れたこと

がある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

このたび、このような方が手続きをするにより、「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。

妻が会社員、夫が専業主夫の場合も同様です。

主婦年金からの切り替えの手続きが2年以上遅れたことがある方は、今すぐお問い合わせを！

※65歳以上の方は、お問い合わせが遅れると年金の受け取りも遅れます。65歳未満の方は、障害・遺族年金を受け取りやすくなります。

【お問い合わせ先】

国民年金保険料専用ダイヤル

☎0570-011-050

熊本東年金事務所

☎367-8144



相談

心配ごと相談

どんな小さな事でも結構です。相談は無料です。秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

○次の相談日および相談員

9月25日(水) 弁護士

10月23日(水) 弁護士

※ご希望の方は、必ず電話で予約をお願いします。

定員(原則4名)になり次第、締め切らせていただきますのでご了承ください。

○相談場所 嘉島町福祉センター

○相談時間 13時半～15時半

(1人30分以内)

【お問い合わせ先】

嘉島町社会福祉協議会

☎237-2981

行政相談

10月21日(月)から27日(日)まで、行政相談週間が全国一斉に展開されます。

嘉島町では次のとおり行政相談所を開設します。行政に関するご意見やご要望、苦情などありましたら何でもご相談ください。相談



は無料。秘密は固く守られます。

○日時 10月23日(水) 13時半～15時

○場所 嘉島町役場1階町民相談室

○担当者 行政相談委員 増岡 司さん

【お問い合わせ先】

役場総務課総務係

☎237-1112

労使紛争解決のお手伝い「あっせん」のご利用を

熊本県労働委員会は、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間に起きたトラブルの解決をお手伝いします。手続は簡単で、秘密は厳守され、費用はかかりません。正規社員に限らず、パート従業員や派遣社員、契約社員の方なども利用できます。

お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】

熊本県労働委員会事務局

☎333-2753

無料調停相談

○日時 10月29日(火) 10時～15時

○場所 くまもと県民交流館パレア

会議室1 (鶴屋デパート新館ビル内)

○相談担当者 民事・家事調停委員、弁護士

○相談内容 交通事故、土地、建物、金銭貸借など民事一般及び夫婦、親子、相続問題など家庭・親族間の紛争

○申込 予約不要、当日会場で受付

【お問い合わせ先】

熊本県調停協会連合会

☎355-6121

集会・大会



熊本県人権子ども集会

○日時 10月12日(土) 10時～正午

○場所 パークドーム熊本

部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、一人一人の人権が尊重される社会の実現をめざして行われる集会です。県内の児童生徒が参加し、子ども実行委員の運営により、体験・活動報告や全体活動等があります。皆様の多数のご来場をお待ちしております。

【お問い合わせ先】

熊本県教育庁教育指導局

人権同和教育課

☎333-2702

返 還



引揚者並びに家族の皆様へ

税関では、終戦後、外地から引き揚げてこられた方々からお預かりした通貨や証券類をお返ししています。

お返しする通貨等は次のものです。

① 終戦後、外地から引き揚げて来られた方々が、上陸地の税関・海運局に預けられた通貨・証券など

② 外地の集結地において、総領事館、日本人自治会などに預けられた通貨・証券などのうち、その後日本に返還されたもの
お預かりした通貨等の半数以上は返還のお申し出がなく、現在も税関に保管されたままになっています。

これらの返還については、ご本人だけでなく、ご家族の方も請求することができます。お心当たりの方は、お気軽に税関へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

長崎税関業務部税関相談官

☎ 0120-828-680

応 援



若者や企業の海外への挑戦を応援してください！

県では、「熊本県世界チャレンジ支援基金」への寄附を募集しています。この基金を活用し、海外に挑戦する若者や企業を後押しすることで、グローバルな人材を育て、熊本の将来の活力につなげます。今年度は若手芸術家や高校生が海外経験を積むための渡航費などを助成します。

寄附いただいた方には税制上の優遇措置があるほか、「応援団」としてお名前のご紹介、支援を受けた方々からの成果報告なども予定しています。

【お問い合わせ先】

熊本県企画課

☎ 333-2018



募 集



カジダン・イクメン・イクジイ 写真募集!!

家事に積極的な男性(カジダン)・育児を楽しむメンズ(イクメン)・孫の世話は任せろというお爺ちゃん(イクジイ)など、家事や育児に積極的な男性の楽しい写真を募集します。

応募作品は、11月9日(土)に益城町文化会館で開催される「男女共同参画を考えよう!第2回上益城大会INましき」益城町四賢婦人に学ぼう、男女が共に参加する地域づくり」で展示します。

○ 応募方法

写真の題名、撮影日、氏名、住所、電話番号を明記のうえ、嘉島町役場企画情報課まで郵送、持参又はメール送信してください。

○ 応募期間

9月20日(金)～10月21日(月)
※持参、メール送信は10月21日時まで。郵送は10月21日消印有効

○ 応募条件

- ・ 応募は1人2点まで
- ・ 嘉島町内に居住するか、職場を有する人
- ・ 必ず被写体本人の使用承諾を得ること

○ 写真サイズ

2L判(127×178mmサイズ、カラー)又はデジタルデータ

○ 審査結果
入賞者にはのみ連絡します。なお、応募作品は返却しませんのでご了承ください。

【応募・問い合わせ先】

〒861-3192

上益城郡嘉島町上島530

嘉島町役場企画情報課

男女共同参画担当

☎ 237-2641

E-mail:kikaku@town.

kashima.kumamoto.jp

就 職



潜在保育士の 保育所就職を支援!

平成25年度第1回潜在保育士就職支援研修会を開催します。対象は、保育士資格を有する人です。

○ 期日 10月26日(土)

○ 場所

こうのとり保育園(菊陽町原水)
○ 内容 講義、保育士体験談、保育園視察など

【お問い合わせ先】

熊本県保育協会

☎ 322-0038

捕獲許可



野生鳥獣の捕獲は原則禁止!!

イノシシ、シカ等の農林業被害を防止する目的で捕獲する場合(有害鳥獣捕獲)は、原則として捕獲許可が必要です。

熊本県は、農林業者が被害防止の目的で自らの事業地内で鳥獣を捕獲する場合は、許可要件を緩和するなど規制緩和を行っています。

【お問い合わせ先】

熊本県自然保護課

☎ 3333-22275

役場農政課農政係

☎ 2377-2629

展示・販売



熊本矯正展

○日時 11月9日(土) 9時～16時
11月10日(日) 9時～15時

○場所 熊本刑務所

○内容 ・刑務所内見学・矯正広報パネルの展示・上映会開催(矯正関係)・受刑者の衣類、日用品の展示・人吉農芸学院生徒の作品等の展示・性格検査・刑務所作業製品の販売

※バザーやアトラクションも開催

予定です。

【お問い合わせ先】

熊本刑務所処遇部企画部門

☎ 362-3513

週間・月間



9月20～26日は動物愛護週間

この週間は、広く国民の間に、命あるものである動物の愛護と適正な飼育についての関心と理解を深めるために、「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づいて設けられています。私たちが飼っている動物や身近にいる動物について、もう一度見つめ直してみましよう。

○動物の適正飼養

動物は私たちに安らぎを与えてくれますが、人と動物が共生していくためには、その生態や習性を理解して適切な飼育管理をすることが必要です。また、犬や猫を飼うための試験や免許はありませんが、狂犬病予防法など飼い主の義務を規定している法令があります。知らなかったでは済まされないので日本の法律です。動物を飼う際には、その動物に係る法令を確認しておきましょう。

○飼い主に守ってほしい5カ条

1、動物の習性等を正しく理解し、最期まで責任をもって飼いましよう。

2、人に危害を加えたり、近隣に迷惑をかけたりのすることのないようにしましよう。

3、むやみに繁殖させないようにしましよう。

4、動物による感染症の知識を持ちましよう。

5、盗難や迷子を防ぐため、所有者を明らかにしましよう。

【お問い合わせ先】

役場建設課環境係

☎ 2377-2619

行政書士制度広報月間

熊本県行政書士会は毎年10月を「行政書士制度広報月間」として、行政書士のPR活動を実施しています。本年も次のとおり無料相談会や講演会を開催します。

○無料相談内容

- ①各種許可・登録に関すること(建設業・運送業・風俗営業・開発・農地転用・車庫証明・車両登録・在留資格など)
- ②会社・医療法人・公益法人等の法人設立に関すること
- ③遺言・相続に関すること
- ④会計記帳・内容証明書・契約書

の作成に関すること

○電話無料相談

・日時 10月1日(火) 10時～16時
・場所 熊本市中央区 水前寺公園13-36

熊本県行政書士会館

☎ 385-7301

※電話で相談に応じます

○街頭無料相談会

・日時 10月15日(火)・16日(水) 10時～16時

・場所 熊本市中央区桜町3-10 熊本交通センター 地下プラザコート (観音の泉前広場)

※直接面談にて相談に応じます

○公開講座

・日時 10月24日(木) 13時半～16時

・場所 菊池郡菊陽町 原水1438-1

・場所 菊池郡菊陽町 菊陽町図書館ホール

・内容

公証人と大田黒浩一氏の講演

【お問い合わせ先】

熊本県行政書士会

☎ 385-7300



ごみ減量 できることから
町民1人1日当たり 県内最多

熊本県は8月7日、平成23（2011）年度の県民1人1日当たりのごみ（一般廃棄物）排出量を発表。県全体では831gと全国で最も少なかったのですが、市町村別にみると、嘉島町は1213gと県内最多でした。

町の年間ごみ排出量は3943tでした。これを当時の人口と年間日数で割ると、町民1人1日当たり1213gになります。このごみは家庭系と事業系に分かれますが、嘉島町の場合、家庭系631gで県内ワースト7位、事業系583gで同ワースト1位。どちらも少なくありません。

毎日出るごみも、混ぜればごみ、分別すれば資源です。生活の中でごみをまったくなくすることはできませんが、ごみの減量化や資源化につなげていくことはできます。より一層、ごみの減量化にご協力をお願いします。

○ごみ減量化対策

- ・食料品など必要なものを必要な量だけ購入する。
- ・生ごみの水切りを徹底する（ひとしぼり・出す前に最後の一滴）。
- ・マイバック持参（レジ袋や割り

地域安全ニュース

平成25年秋の全国交通安全運動

『子どもと高齢者の交通事故防止』を運動基本に、9月21日（土）から30日（月）までの10日間、全国一斉に秋の全国交通安全運動が展開されます。

秋口における日没時間の急激な早まりとともに、例年夕暮れ時や夜間には、重大事故につながるおそれのある交通事故が多発し、歩行中・自転車乗用中の死亡事故が増加すること、また、自動車乗車中における後部座席シートベルトの着用率やチャイルドシートの使用率がいまだ低調であること、さらに、重大事故の原因となる飲酒運転による悲惨な交通事故が依然として後を絶たないことなどから、次の3点が運動の重点となっています。

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底）
- ②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

9月30日（月）は、交通事故死ゼロを目指す日です。

交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動し、交通事故のない町をつくりましょう。

ばしなどは必要以上にもらわな
い。
生ごみの堆肥化（生ごみ処理機、
容器の購入助成制度を活用くだ
さい）。
詰め替え商品を活用する。
資源物の分別を徹底する（プラ
容器など）。

役場建設課環境係

☎237-2619

夜の税務相談

毎月第2・第4水曜日
午後6時～午後8時
9月25日
10月9日

町税務課員が対応します。

☎237-2639（直通）

9月の納税

固定資産 ……③期
国民健康保険税 ……⑤期
後期高齢者医療保険料 ……⑤期
介護保険料 ……⑤期

納期限日（口座振替日） 平成25年9月30日（月）

10月の納税

町県民税 ……③期
国民健康保険税 ……⑥期
後期高齢者医療保険料 ……⑥期
介護保険料 ……⑥期

納期期日（口座振替日） 平成25年10月31日（木）

※取扱金融機関…上益城農協、肥後銀行、ゆうちょ銀行、熊本銀行、九州労働金庫、熊本第一信用金庫の各店舗。

※領収は、通帳によりご確認下さい。 “納税であなたが築く豊かな郷土”

同和問題とは

明治以前にはどのような歴史があったのですか？

部落差別の起源については、封建社会が確立されていく過程の中で、当時の人々を支配する目的でつくられた身分制度に由来していると言われています。したがって、人種が違う、あるいは異民族の子孫であるという考えや、ある一定の職業に就いていた、特定の宗教に属していたなどという説は誤りです。

近年、部落史の研究が進み、地域によってその歴史的な成立過程にも多様性のあることがわかってきています。しかし、いかなる歴史的な背景と経緯のなかで形成されたものであっても、今日の差別を合理化したり、容認したりする根拠にはなりません。差別の歴史的な背景や、その経緯を学習することで、差別の誤りに気づき、解決していくことが大切です。

同和地区の起源

「起源や沿革については、人種的起源説、宗教的起源説、職業的起源説、政治的起源説などの諸説がある。(中略)ただ、世人の偏見を打破するためにはっきり断言しておかねばならないのは、同和地区の住民は、異人種でも異民族でもなく、疑いもなく日本民族、日本国民である、ということである。」
(同和对策審議会答申より)

伝統芸能

中世においては、歌や踊りなどの遊芸、芸能など農業以外で生活をしていた人々がおり、封建社会体制を支えた農業(米作)から離脱し、支配に属さないとして賤視されていました。このような人々の中には、農民の間に生まれた田楽、猿楽を幕府の式楽にするなど高尚な能として完成させた観阿弥、世阿弥や、龍安寺、銀閣などの名園をつくった善阿弥などがいました。

当時、賤視された人々が、今日の日本の伝統芸能に果たした功績は大きいのです。

身分統制令

中世における身分制度は、世襲的ではなく個々人として交替するなど流動的で、かつ移動の自由や職業の自由が奪われていたものではありませんでした。また、戦国時代は、低い地位の者でもチャンスと能力さえあれば高い地位の者を倒し、替わることができる下剋上の社会でした。

そこで、豊臣秀吉は検地や刀狩りにより、武士と農民の違いをはっきりさせ、1591(天正19)年に身分統制令を出しました。その後、江戸時代に固定された身分制度が確立されました。

渋染一揆

1856(安政3)年、財政の苦しくなった岡山藩は俵約令29条を出しましたが、その最後の5か条は被差別部落の人々のみを対象としたもので、衣類は無紋、藍染、渋染のものに限る、傘や下駄を使ってはならない、農民に出会ったときは裸足であいさつせよなどの厳しいものでした。

これについて、被差別部落の人々は藩の役人に強訴しました。その結果、12人が投獄され6人が獄死する犠牲を払いましたが、不当な政策を取りやめさせました。

(熊本県人権啓発資料より)

人権問題の正しい理解のために

[その258]

「問題の起こりを正しく理解し、人として尊重し合う」

今年の夏も、広島・長崎の原爆の日や終戦の日をいろいろな思いを抱えて迎えられる方も多かったことでしょう。人と人を切り裂く戦争の爪痕は、今でも生々しくたくさんの人たちの心の中に残っており、特に近隣諸国との関係の中では解決できていないことも多いようです。

しかし、近年、東アジア、中でも韓国との関係においては、文化的な活動を中心に交流を深め、互いを理解し合うという、一般国民の中での流れがあることも事実です。

毎日のようにテレビで流れている韓国ドラマもその文化交流の一つです。現代物だけでなく、韓国の歴史を扱ったドラマもとても人気がありますが、それらを見ていると、両国の思わぬ共通点に気づきます。

それは、どちらの国もとても厳しい身分制度があり、その中でたくましく生き抜いてきた人々がいたということ。

また、その身分制度には、「けがれ」の思想が根底にあったのではないかと思われる描写が随所に出てくるということです。

「〇〇のくせに：」そんな劇中の台詞に思わず日本の歴史ドラマを見ている錯覚におちいり、胸がつまります。何も違うない同じ人間なのに、どうしてそんな扱いができるのか、怒りがこみ上げてきます。障がい者差別、在日や渡日の人々への差別、性差別など解決しなければならぬ人権問題はたくさんあります。障がいがあってもなくても、その人のルーツがどこにあっても、男でも女でも…。

違いを乗り越え、互いを理解することで解決できる問題もありますが、同和問題は何か違うなところの違いをつくられた差別なので、「互いの違いを理解し」と言うこととは少し違ってくると思います。その解決のためには、問題の起りを正しく理解し、誰であっても人として尊重し合うことが何より大切なのではないのでしょうか。

県内で郵送相次ぐ！

「違法アダルトDVD購入者として告発」

見守り新鮮情報 9月号

「カネを払わなければ、違法アダルトDVDの購入者として告発する」という内容で、不当に金銭を要求する郵便物が、県内の男性の元に相次いで届いています。

これは「男性の心理に付け込む悪質な詐欺」で、今後も同様の発生が予想されます。差出人は架空のNPO法人や弁護士：「あなたが以前購入したアダルトDVDは違法であり、警察に告発する」と記し、期限内にカネを払えば告発を取り下げるといふもの。昨年から全国各地で同様のケースが発生し相談が寄せられています。

少しだけ心当たりがあり、不安」という心理に乗じた犯行ですので、絶対に記載された連絡先の電話番号には自分から連絡しない。
※違法アダルトDVDの個人的な購入に罰則はありません。

○不安や疑問に思ったら、上益城4町消費生活相談室へ。

広域消費生活相談室開設日時

火曜日：御船町

☎ 282・1111

水曜日：嘉島町

☎ 237・1112

木曜日：甲佐町

☎ 234・3223

金曜日：山都町

☎ 0967・72・3133

いずれも午前9時～午後4時

※祝日、年末年始を除く。毎月2回無料法律相談も実施しています。

広域消費生活相談室とは？

～昨年4月、窓口開設～

先日、相談窓口に来られた方との会話です。

【問】町の相談室は、県の消費生活センターと何か違いがあるのですか？

【答】違いはありません。県消費生活センターと同様の相談窓口で、地元の町で手軽に相談でき素早く対処できる点が特徴です。

【問】4町広域連携の消費生活相談員は、町の民生委員の方がされているのですか？

【答】町の民生委員の方ではありません。消費生活専門の相談員（国家資格を取得）で、県消費生活センターで勤務されている方を4町で雇用しています。

【問】相談の内容は、どのようなものですか？

【答】これまでの相談事例は○ローンや借金等の滞納でお困りの方からの相談○訪問販売や電話勧誘販売、通信販売で購入・契約した方からの相談（クーリングオフ、契約解除、中途解約の方法等）○インターネット利用のトラブル、などがあります。気軽にご相談ください。



食育推進シリーズ②③

「くまもと食で育む命・絆・夢プラン」に沿って

夏野菜をさっぱりヨーグルトソースで

夏野菜ソテーのヨーグルトソース和え

<材料>	(2人分)	
ナス	1/2本	①ナスは皮をとるところむき、火の通りがよくなるように斜めに切り目を入れてから乱切りにする。カラーピーマンとトマトは乱切りに、セロリは幅2cmの斜め切りにする。にんにくはみじん切り、ベーコンは2cm幅に切る。
カラーピーマン	1/4個	②Aのヨーグルトソースの材料を混ぜ合わせる。
トマト	1/4個	③フライパンに油を熱し、にんにくを炒める。ベーコン、ナスとセロリ、トマトとカラーピーマン、きぬさや、セロリの葉少々を順に加えて炒める。
きぬさや	25g	④塩・コショウ各少々を加えて火を止める。②のソースを加えて混ぜ、器に盛る。
セロリ	1/2本	(エネルギー80kcal、たんぱく質2.2g、塩分0.3g)
にんにく	1/4片	
ベーコン	10g	
サラダ油	小さじ1/2弱	
塩・コショウ	少々	
A		
ヨーグルト	20g	
マヨネーズ	6g	
みそ	1g弱	

☆ 1日350g野菜を摂るよう心掛けましょう

野菜にはビタミン、食物繊維が豊富に含まれており、様々な役割を果たしてくれています。ビタミンは人が生きていくためには欠かせないものです。しかし、人間のからだの中ではビタミンを作ることができず、野菜からビタミンを摂っています。そのため、野菜からビタミンを摂る必要があります。

平成22年度の国民健康栄養調査の結果では、平均寿命が第1位の長野県は野菜の摂取量が1位（男性379g、女性353g）なのに対し、平均寿命が第4位の熊本県は野菜の摂取量が男性で13位（316g）、女性で23位（287g）となっています。

まずは1日にもう一皿野菜料理を増やしてみませんか？



嘉島町食生活改善推進員協議会

Living in Yakushima



Alys Turner

アリス・ターナー

ALT (外国語指導助手)



Hiking in Yakushima

I first heard about Yakushima when a Japanese friend told me it had been the inspiration for the Ghibli film Princess Mononoke. Since then I've really wanted to visit. From Kagoshima it only takes two hours to get there so I decided to go during summer vacation.

The most famous hiking route is to see a tree called 'Jom on-sugi' which is the oldest tree in Japan. Although neither of my friends particularly like hiking, this was a unique opportunity and they wanted to go. Because the course is long you have to start very early in the morning. We took the first bus from our campsite at 4.20am. This meant we had to wake up at 3.45! Even so, the bus was completely full with other hikers and the trail was very busy. On the way the bus stopped to let three cute mountain monkeys cross the road.

After an hour on the buses we finally started our epic hike! The first 8km follows an old railroad and takes you over a lot of scary bridges, by huge rocks and waterfalls and through beautiful forest. Several times we saw deer, which were very calm but I was slightly disappointed not to come across any 'Kodama' forest spirits in the forests. Maybe they're just shy! After 4 hours walking we started the very steep hike up to JomonSugi. On that road there's a tree stump called Wilson Sugi. If you walk inside the stump and look out of the top from a certain angle you can see a heart shape.

After a little rest and a snack there we carried on climbing and finally we made it. No-one knows exactly how old JomonSugi is but it is said to be over 2000 years old. One of my friends said that meant it could have been growing before the pyramids in Egypt were built. How amazing! Having reached our goal it was now time to turn around and go back! In total the hike (just under 20k) took us 11 hours and we were very tired but it was worth it.

I've done a lot of hiking in Japan but I felt that Yakushima was a really special island and one of the most beautiful places.

ハイキング in 屋久島

屋久島のことについて初めて聞いたのは、日本人の友人がジブリの映画「もののけ姫」がそこに触発されたと言ったときです。その時以来ずっと行きたいと思っていました。鹿児島から2時間くらいしかかからないので夏休みの間に思い切って行ってきました。

一番有名なハイキングコースは縄文杉を見るコースです。それは日本で一番古い木だと言われています。一緒に行った二人の友達は「特にハイキングが好きではないけれど、これは珍しい機会です。やる気が出た！」と張り切って向かいました。長いコースなので、朝早く出発しなければなりません。私たちは4時20分キャンプ場発の最初のバスに乗るために、3時45分に起きたのです！そんなに早く出発したのに、バスはハイカーたちでいっぱいでした。さらにコースはずいぶん込んでいました。途中で3匹の小さくてかわいい屋久猿が道を横切ってバスが止まり、しばらく立ち往生！

バスで一時間くらい走り、降りたらいいよハイキングの始まりです。最初の8キロは廃線になった鉄道をた

どって行き、怖い橋を渡ったり、巨大な岩を見たり、きれいな森を通ったりしました。数回穏やかなシカを見かけましたが『こだま』には会えなくて、ちょっとがっかりしました。『こだま』はシャイかもしれませんね！私たちはハイキングを始めてから4時間後、縄文杉への急勾配な道に向かいました。その道にはウィルソンという切り株があります。中に入り、あるポイントから空を見上げるとハート型に見えます。

そこで少し休んでおやつを食べ、また上り続けて、やっとたどり着きました。縄文杉の樹齢は、はっきりとは分かりませんが2000年以上と言われていました。エジプトのピラミッドが建てられる以前からここに息づいていたのかもしれないと友達が言いました。すごいですね！ゴールまでたどり着いたので引き返す時間になりました！ハイキングは11時間にも及びました。とても疲れましたが、それに勝る達成感がありました。

日本のあちこちでハイキングしてきましたが、屋久島は特別な島で、最もきれいなところの一つだと思います。

かしまの文芸

書道



蘭亭序(王羲之)
岡本 和子 さん
(上仲間)

絵手紙



蜂屋 周子 さん
(北甘木)

短歌

寄せ植えの花にストレス少しだけ預けて上る齒科の階段	稲井千代乃
小雨降る庭に咲きたる竜胆の薄紫に梅雨明けを見た	井口 久子
夏草の茂る川辺に一本の日本露草さわさわと咲く	北澤喜美子
切れそうな糸を手繰りて巣を作る蜘蛛の力が吾にも欲しき	栗崎 房子
緑濃き胡瓜青じそ茗荷の子頂きもので冷や汁作る	栗崎 廉子
手の平に三本の線際立ちて紫蘇色に染まる梅漬け終えて	工藤 明子
今日もまた時に追われる事もなく犬を引きつつ夕日を見る	境 益代
舗装路の窪みに溜まる雨水に波紋えがきて五月雨は降る	榊原レイ子
筍の皮の剥がれて緑あをと光りて風にゆらぐ竹群	高田 幸子
甘鯛の鰓とり出すと入れし指を汝をしとめたる釣針がさす	立石 史
曲がりたる胡瓜も味は同じだとお隣りの老喜びて言ふ	津出トヨ子
色づける南高梅を拾いたり満ち足りしものは両手に重し	松本 晴
敷石の上に転る蟬一つ杖の先にてつけば飛び立つ	三池 淑恵
ざるに置く梅の実甘く香りきて梅干し漬ける頃合を知る	本住 晴美

華道



篠田 笙子 さん (鯰)

8月の 町長の動き

- 1日 ・ 庁内常会
・ 国道266号三角・嘉島間整備促進期成会通常総会
・ 熊本県土地改良事業団体連合会来庁対応
- 2日 ・ 嘉島町議会臨時会
・ 長洲町長来庁対応
・ 熊本サントリー一会
- 3日 ・ かしま水の郷まつり
- 5日 ・ 町新規採用教員研修に対する講話
・ 水の郷まつりお礼挨拶
・ 熊本県警本部警務部来庁対応
- 6日 ・ 鳥取県西部町村会会長所属郡内首長来熊対応
- 7日 ・ 平成26年度政府予算編成及び施策に関する要望活動
- 8日 ・ 河川海岸防災協会理事会及び総会
- 9日 ・ 益城・嘉島・西原衛生施設組合定例会
・ 嘉島町商工会水の郷まつり反省会
- 12日 ・ 主要地方道小川嘉島線道路整備促進期成会総会
・ 熊本県行幸啓奉迎委員会結成式
- 15日 ・ 熊本県戦没者追悼式
- 16日 ・ 山都町長来庁対応
- 17日 ・ 滝河原区夏まつり
- 19日 ・ 人間ドック
- 20日 ・ 決算審査報告
・ 平成25年度第1回くまもと地下水会議
- 21日 ・ 熊本県町村会役員研修 ～23日
- 26日 ・ 上益城広域連合正副連合長会及び議会
- 27日 ・ 九州電力東営業所長来庁対応
・ 嘉島町国保運営協議会
- 28日 ・ 嘉島町議会運営委員会
- 29日 ・ 全国PFI協会説明
- 30日 ・ 京都府町村会視察研修来庁対応
・ みんなで行こうJ実行委員会来庁対応



荒木町長談

8月3日のかしま水の郷まつりは、昨年以上に大勢の皆さんにお出かけいただきました。嘉島町の勢いがにぎわいに現れたようで、大変うれしく感じました。

15日の終戦記念日。熊本県戦没者追悼式に県町村会長として参列、開会の辞を述べさせていただきました。全国の戦没者は約310万人、このうち県出身者は5万8475人。実に多くの方々が尊い命を捧げられました。

終戦から68年。祖国や家族の将来を念じながら逝かれた戦没者の方々の心情に思いをいたすとき、痛恨の情を禁じ得ません。平和の礎となられたことに深く感謝し、御霊のご冥福とご遺族のご多幸を心からお祈りいたしました。



かしま水の郷まつりで、歌手の洲上さん(左)、司会の大田黒さん(中央)と一っしょに花火点火の合図をする荒木町長

善意の輪

このたび、左記の皆様より嘉島町社会福祉協議会に「地域福祉のために役立てて下さい。」と香典返しに代えて多額のご寄付を頂きました。ご芳志に沿うよう、活用させていただきます。誠にありがとうございました。

久保 民子 様 (高田)
亡 永井 薫 様
岩本喜代子 様 (鯨)
亡 春幸 様
田上 要 様 (上島)
亡 ユキ子 様

一般寄付

小原 宗春 様 (上仲間)
亡 義勝 様
中村 聖子 様 (下六嘉)
亡 耕太郎 様
宮崎 信弘 様 (下六嘉)
亡 チエ子 様
西郡 英浩 様 (上六嘉)
亡 澄子 様
林田 節子 様 (鯨)
亡 幸一 様
大倉 清司 様 (上島)

平成25年8月16日現在

Let's enjoy 楽しんでいきます



毎月第3水曜日にサロンを開く『上六嘉粋生き茶論(サロン)』のみなさん。会員数は約30名で、健康体操やストレッチ、茶話会でのおしゃべり等で楽しく健康づくりに取り組んでいます。

8月21日のサロンは、血圧測定、『これから音頭』にあわせての健康体操のあと、新聞紙を指先で切り長さを競うゲームを行いました。慎重に細長く切る人もいれば

大胆な人も。指先と頭をつかい、最長はなんと畳10枚分の長さ。「アゴはたたかんで指と頭ばつかわなたい」との声がでるほど終始和やかな雰囲気でした。茶話会では魚釣りゲームを楽しみながら会話も一層弾みました。

「Let's enjoy 楽しんでいきます」では元気に活動されるお年寄りの団体や個人を紹介します。掲載を希望される方は総務課広報係までご連絡ください。

休日当番医

- 9月15日(日) 笹原外科胃腸科医院(御船町) ☎282-0070
- 9月16日(月・祭) のぐち皮ふ科医院(嘉島町) ☎237-4112
- 9月22日(日) 榑田外科医院(御船町) ☎282-6363
- 9月23日(月・祭) 藤岡医院(御船町) ☎282-0405
- 9月29日(日) 熊本回生会病院(嘉島町) ☎237-1133
- 10月6日(日) 西村病院(嘉島町) ☎237-1551
- 古閑整形外科胃腸科医院(御船町) ☎284-2010
- 10月13日(日) 大久保耳鼻咽喉科医院(御船町) ☎282-3900
- 10月14日(月・祭) 田上皮ふ科クリニック(御船町) ☎281-1112

すくすく笑顔



森田 湊哉 (そうや) <ん

平成25年2月26日生

兄：陽稀<ん(左) 姉：結音ちゃん(右)

家族みんなから可愛がられています♥
兄弟仲良<ね!!

ご両親：森田 英之さん・良子さん(北甘木)

広報係では「すくすく笑顔」掲載希望者を募集しています。総務課広報係に写真を持参いただくか、メール(嘉島町ホームページ「町からのお知らせ」→「募集案内」→「すくすく笑顔掲載希望者募集」参照)で申し込んでください。



発行所 嘉島町
 発行人 荒木 泰臣
 発行日 平成25年9月13日
 〒861-3192 熊本県上益城郡
 嘉島町上島530
 TEL 096-237-1111(代) FAX 096-237-2359
<http://www.town.kashima.kumamoto.jp/>
<http://www.town.kashima.kumamoto.jp/i/>

嘉島町の人口動態

平成25年8月31日現在
(前月比)

人口	9,037人	(+4)
男	4,333人	(+5)
女	4,704人	(-1)
世帯数	3,303世帯	(+3)

年々夏が暑く感じるようになり、今年の夏も記録的な猛暑日が続きました。県内では国内最高気温を記録した所もありましたが、わが家でも最高記録が生まれました。ビールの消費量です。身体に悪いと思いながらも夕方の水分補給を控え、ついついビールに手が伸びてしまいます。今夜も得意料理の冷奴をつまみにビールで乾杯!! (係)

